

(仮称)大和証券神戸ビル新築工事

計画の概要

1. 景観影響建築行為予定者の氏名及び住所

大和証券ファシリティーズ株式会社
ファシリティマネジメント事業部長 山田 哲生
東京都中央区京橋1丁目2番1号

2. 設計者の氏名及び住所

前田建設工業株式会社関西支店一級建築士事務所 前原 俊夫
大阪市中央区久太郎町2丁目5番30号

3. 計画名称

(仮称) 大和証券神戸ビル新築工事

4. 景観影響建築行為の概要

- | | |
|------------|----------------|
| (1) 所在及び地番 | 中央区三宮町1丁目2番4号 |
| (2) 敷地面積 | 約 652 平方メートル |
| (3) 建築面積 | 約 555 平方メートル |
| (4) 延べ面積 | 約 5,939 平方メートル |
| (5) 高さ | 約 44.9 メートル |
| (6) 構造 | 地上S造、地下SRC造 |
| (7) 階数 | 地上10階/地下1階 |
| (8) 建物用途 | 事務所、一部店舗 |



完成予想図

協議の経過及び内容（計画段階）

1. 計画段階デザイン協議の申出年月日

令和2年8月27日

2. 景観アドバイザー専門部会の開催年月日

令和2年9月28日

3. 良好な景観の形成に関する意見を神戸市長から通知した年月日及び内容

令和2年10月5日

- ・旧居留地地区と三宮地区の中間に位置する敷地の特性を踏まえ、通りや周辺からの見え方に配慮した計画となるよう検討してください。
- ・敷地の北西・南西角の街角形成に配慮するとともに、周囲の建築物や緑との連続性を意識した計画となるよう検討してください。

4. 神戸市長からの意見に対する景観影響建築行為予定者からの回答年月日及び内容

令和3年4月20日

- ・旧居留地地区が持つ重厚で風格ある街並みとの親和性を向上させる為、柱型部分にコの字型 PC マリオンを設け重厚感を生み出すデザインと致します。また三宮地区の持つ先進的な街並みを意識し、アルミ縦フィン付きガラスカーテンウォールにより端正なファサードとします。
- ・敷地周辺には石張りにより重厚感を演出したビルや縦軸強調デザインによる端正なビルが点在しています。柱型部分のコの字型 PC マリオンと縦軸強調のデザインにより、周辺建物との連続性・親和性を向上させます。また、低層部においても各部の外壁仕上面が同一面にならない様リズムを持たせる事とします。

協議の経過及び内容（設計段階）

1. 設計段階デザイン協議の申出年月日

令和3年4月21日

2. 設計段階デザイン協議の申出があった旨の公告年月日

令和3年4月27日

3. 設計段階デザイン協議の申出に係る書面等の縦覧期間及び場所

令和3年4月27日から同年5月14日まで

神戸市都市局景観政策課窓口

4. 景観形成市民団体への説明の日時及び場所

令和3年5月10日（月）

新型コロナウイルスの蔓延により個別に説明を実施

5. 景観形成市民団体への説明結果の提出年月日

令和3年5月18日

6. 景観形成市民団体への説明結果の主な内容

特になし

7. 景観アドバイザー専門部会の開催日時

令和3年6月28日

8. 良好な景観の形成に関する意見を神戸市長から通知した年月日及び内容

令和3年6月30日

- ・外観デザインについては、低層部の要素を整理するとともに、敷地特性を踏まえて重厚で風格のあるものとするよう、引き続き検討してください。また、外構の舗装仕上げについては、建物や周辺のまちなみと調和したものとなるよう検討してください。

9. 神戸市長からの意見に対する景観影響建築行為予定者からの回答年月日及び内容

令和3年8月27日

(1) 外観デザインについて

- ・北面は、1階店舗出入口をビルエントランス付近に移動し、西面は、バイク置場を機械式駐車設備側へ移動させ、1階店舗のガラス面を増やす事でファサードの連続性を高めます。南面は、機能上必要なアルミガラリを石目地に揃えると共に、外壁（石張り）目地を近傍の外壁目地と同様に整理する事で、統一感のある外観とします。
- ・低層部外壁の石材は、前回提出パースより黒色に寄ったグレー系へ変更する事で、基壇部を引き締まった印象とし、重厚で風格のあるものとします。

(2) 外壁の舗装仕上げについて

- ・外構の舗装は車両が通行する全面空地付近は車路に適した塗床材を使用し、ビルエントランス付近と南側は石張り、その他の部分は低木密植とする事で周辺のまちなみとの一層の調和を図ります。

10. 協議の成立年月日

令和3年9月3日